



ボくらあ しろやま SHIROYAMA ROOKIES ルーキーズ



城山高校野球部

香南市にある城山高校。「7年ぶりに野球部復活」のニュースが、ケーブルTVや新聞に紹介されました。「野球がやりたい」との思いから始まった第一歩は、地域の明るいニュースにつながっています。彼らの横顔を取材してきました。

担当/田中たい子

野球がやりたい

3年前から4月になると、野球好きが3人ほど集まり、「同好会」としてキャッチボールをする光景がグラウンドに見られました。が、やはり、目標がないと続かず、毎年、自然消滅でした。ところが、今年は、学校が1学年2クラスになり、入学者が倍に。3年生の田村秀弥君は、奮起して、1年生を集めました。「今度こそ、野球部にするぞ」と、集まった部員は11人。「野球部を作りたい」との申し出に、中村校長は、「始めるからには、続けるよ」と、快く受け入れ、応援してくれました。現在3年生は引退し、2年生2人、1年生6人の8人が毎日練習を続けています。

監督も、部員もルーキーズ

顧問の中島侑一先生はサッカーが専門で、野球は初心者。「ランニングは、ぼくも一緒に走ります」と笑顔。部員も経験者が1人いるもののほとんどが初心者です。キャプテンの陰山智史君は、人前に出るのが苦手で「キャプテン」と呼ばれることに、少し抵抗も。遊び感覚だった練習が、7月からは、外部コーチも来てくれるようになり、練習内容も中身の濃いものになりました。「生活態度にも少しずつ変化が現れて

城山高校野球部を応援すぞ！

「城山高校野球部復活は、香南市民にとってもうれしい話題。学校の先生や、地域の方々、更に他校からの協力も受け、練習環境も徐々に整い、城山ルーキーズは「自分たちが頑張ることで、こんなに地域の人に応援してもらえるがや」と、少し驚いている様子です。

「この経験は、彼らにとって、大きな自信となるはず。大人になった時に気づくのもしれないが、これは、確実に、彼らが頑張った結果であり、いつか彼らも誰かを応援できるようになるでしょう。部活動の大切さを、城山高校に通う生徒たちに学んでほしい」と、中村哲夫校長は、エールを送っていました。



キャプテンの陰山君



顧問の中島先生



編集後記

あけましておめでとうございませう。今年も広報こうなんをよろしく願います！

▼歳をトラわない年がある？歳にトラわれず好きなことにトライ！ (井)

▼年男！おとそでは大トラになりません。トラブルのない穏やかな年に！ (m)

▼虎穴に入らずんば虎子を得ず。何でも思い切って「や」や(Tora Year)！ (S)

◎広報へのメール◎
kouhou@city.kochi.konan.tg.jp
◎香南市のホームページ◎
http://www.city.kochi.konan.tg.jp

市のうごき

(H21.11.30現在) ()は昨年同月対比

■人口/33,845人	11月の火災・救急事故
■世帯/13,821戸	■火災 0件(増減0)
(男/16,162人 女/17,683人)	■救急 138件(28件増)
■出生/ 28人 ■死亡/ 36人	11月の交通事故
■転入/ 58人 ■転出/ 45人	■事故件数 17件(2件増)
■対前月人口比/ 5人増	■死者 0人(増減0)
	■傷者 20人(3件増)